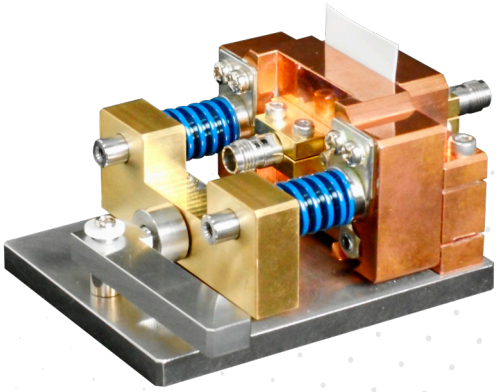
Solution Brochure

ミリ波低損失誘電材料評価の決定版

Keysight Technologies & EMラボ



簡単で再現性の高い測定を80GHzまで！

- 5Gをはじめとするミリ波アプリケーションに必要な低損失材料測定を可能にする、高性能なスプリットシリンダ共振器
- 作業者に依存しない、使いやすく再現性の高いソリューション
- IPC test method TM-650 2.5.5.13に準拠

製品ラインナップおよび主要特性

キーサイトモデル番号	Description	共振モード	Q値	コネクタ
N1501AKEAD-710	スプリットシリンダ共振器10 GHz	TE011*	>20,000	2.92 mm (f)
N1501AKEAD-720	スプリットシリンダ共振器20 GHz		>14,000	2.92 mm (f)
N1501AKEAD-724	スプリットシリンダ共振器24 GHz			
N1501AKEAD-728	スプリットシリンダ共振器28 GHz			
N1501AKEAD-735	スプリットシリンダ共振器35 GHz		>10,000	2.92 mm (f)
N1501AKEAD-740	スプリットシリンダ共振器40 GHz			
N1501AKEAD-750	スプリットシリンダ共振器50 GHz		>7,000	2.4 mm (f)
N1501AKEAD-760	スプリットシリンダ共振器60 GHz		>6,000	1.85 mm (f)
N1501AKEAD-780	スプリットシリンダ共振器80 GHz			1 mm (f)

＊電界の方向は試料面に平行です

その他の特性

キーサイトモデル番号	共振周波数	動作温度	サイズ（DxWxH mm）	質量（kg）
N1501AKEAD-710	公称値 -0.5% ±0.2%	0 to 40℃	100x105x70	2.4
その他			62x80x40	0.9

構成

N1501AKEAD-ST1 スターターキットが必要です。
キットには、測定用ソフトウェアとCOPテストサンプルが含まれます。
その他に、アナライザと接続するための同軸ケーブル2本と制御用PCが必要です。

KEYSIGHT TECHNOLOGIES

測定用ソフトウェア

誘電率測定ソフトウェアを使用して効率よく測定することができます。ネットワーク・アナライザを制御して必要なデータを取得し、複素比誘電率を計算して出力します。N1501AKEAD-ST1 スターターキットに含まれます。

システム要件

- Windows OS（Windows 7 またはそれ以降）
- .NET Framework 4.5 またはそれ以降
- Keysight IO Libraries

サポートアナライザ

- ENA/ENA-Lシリーズ　ネットワーク・アナライザ
- PNA/PNA-Lシリーズ　ネットワーク・アナライザ
- Streamlineシリーズ　ネットワーク・アナライザ

お問い合せ

EM labs

EMラボ株式会社

mail info@emlabs.jp
Web サイト www.emlabs.jp

Keysight & Solutions Partners
Extending our solutions to meet your needs

測定試料

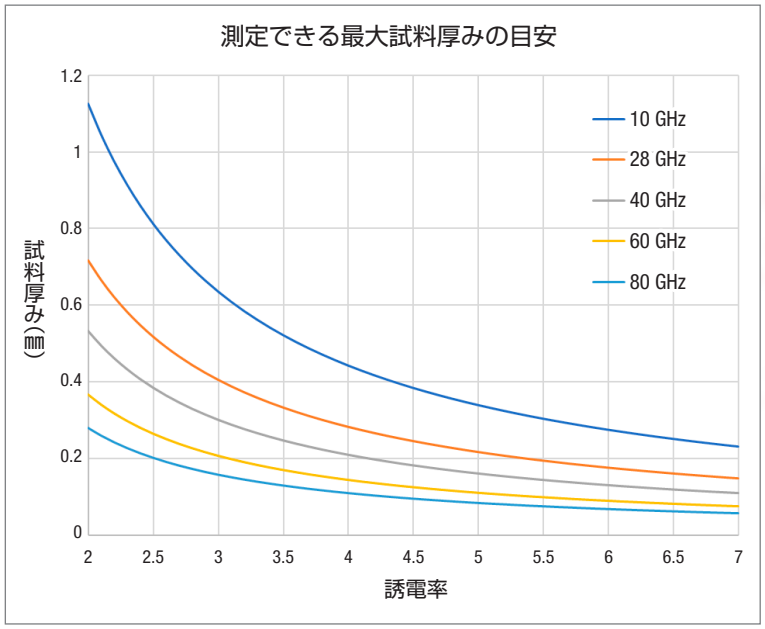
平坦なフィルム状の試料が必要です。

サイズ

簡単な取り扱いと正確な測定のための推奨は以下のとおりです。
10 GHz：62 mm x 75 mm, その他：34 x 45 mm

厚み

誘電率や周波数に依存しますが100μmが目安になります。
以下のグラフは最大厚みをあらわしています。
tanδ>0.01に近いような比較的高い損失を持った試料の場合さらに薄くする必要があり得ます。



詳細情報：www.keysight.co.jp
キーサイト･テクノロジー株式会社
本社 〒192-8550 東京都八王子市高倉町9-1
計測お客様窓口
受付時間 9:00-12:00 / 13:00-18:00（土･日･祭日を除く）
TEL：0120-421-345（042-656-7832）｜ Email：contact_japan@keysight.com

KEYSIGHT TECHNOLOGIES

本書の情報は、予告なしに変更されることがあります。 © Keysight Technologies, 2020. Published in Japan, April 13, 2020. 5992-3438JAJP 0000-08cS